

都市計画道路城東線(河間)道路拡幅

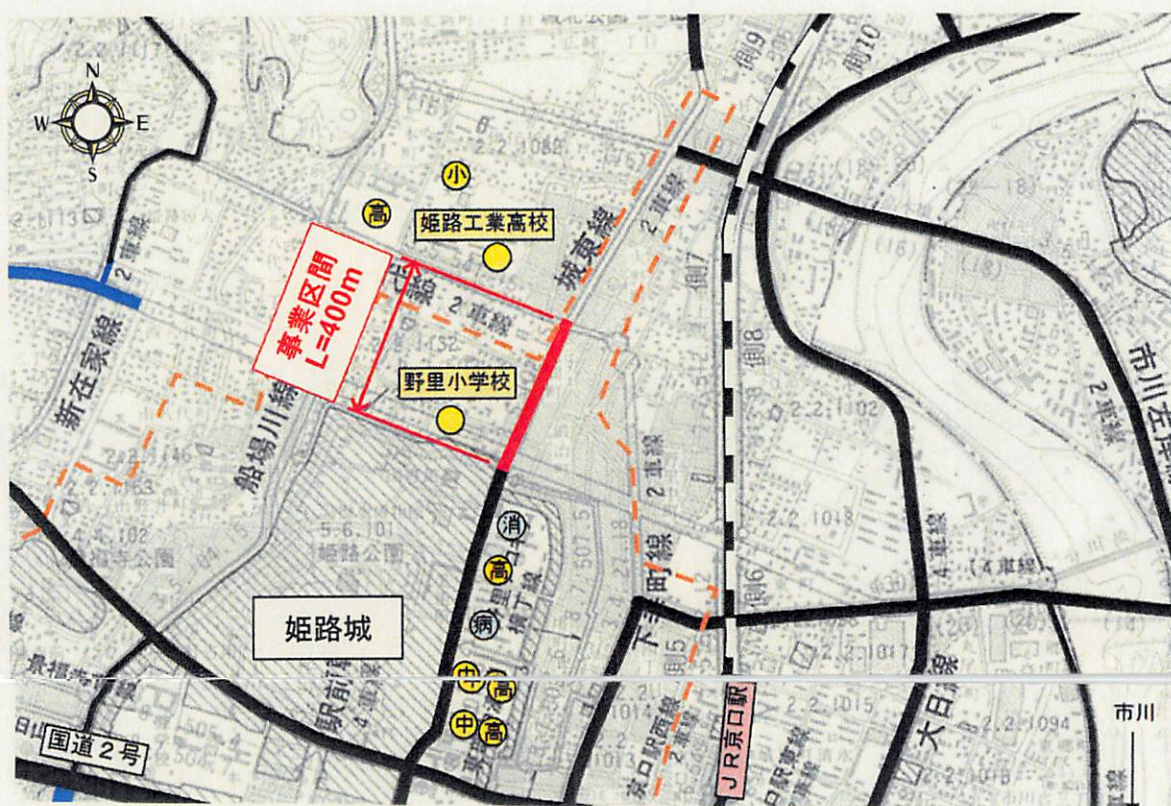
都市計画道路城東線は、姫路駅前から姫路城東側を經由し、姫路城北側エリアを南北に結び、姫路城周辺地区の基盤軸を形成する幹線道路である。

当該箇所は、小学生や高校生が通学で利用しているが、歩道が未整備で路肩を通行しており非常に危険であるため、自転車歩行者道の整備により、安全で円滑な交通を確保する。

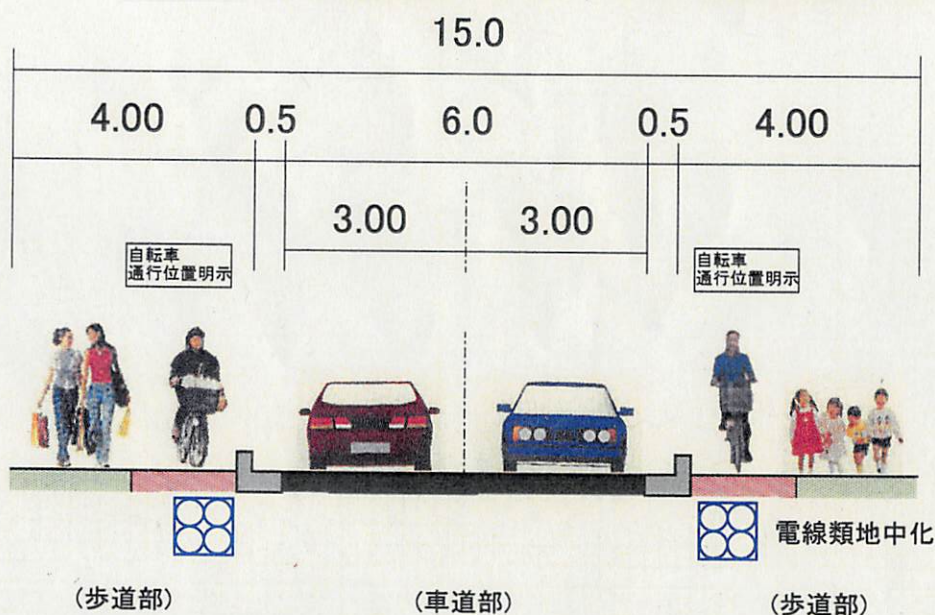
また、緊急輸送道路を補完する道路として、大規模地震時等の防災空間を確保するため、拡幅整備と無電柱化を図る。

計画平面図

事業区間	姫路市河間
延長	400m
幅員	全体幅員15.0m 車道幅員6.0m(2車線+両側歩道)
総事業費	11億
事業年度	平成27年度～平成32年



標準断面図



写真

